

Osaka JONAN Women's Junior College

Vol.46

菊 朋 会 会 報

大阪市東住吉区湯里6-4-26
大阪城南女子短期大学内
TEL. (06)6702-9783
発行部数 13,000部



支部活動をすすめ世代間交流で心の絆を築こう



会長 林 光子

菊朋会会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のことと存じます。平素は、菊朋会に温かいご支援を賜り、心よりお礼申し上げます。

さて、従前からの懸案事項でありました支部活動の拡充につきまして、いよいよ本格的に着手する運びになりました。まずは卒業生の多い四国に拠点を作り、

順次発展させていくことになりました。

先般、四国との架け橋になる淡路島にて、顧問・本部役員・関係会員が集結して、支部設立の会合を開催いたしました。今後、四国支部橋本支部長を先頭に、四国での展開を進めてまいります。

そして、何よりも感動的であったのは、会合後の懇親会を通じて、参加者一同の心が一つになり、世代間の交流が出来たことでした。城南短大の建学の精神である「自主自律」、「清和気品」の統一された気持ちを感じ、さらに強い同窓意識を高めることが出来ました。今後どのような支部活動を展開していくか、色々と積極的な意見が交わされ、城南短大の発展にどう寄与していくかにも議論が集中いたしました。

平成 27 年度は、城南学園設立 80 周年・短大設立 50 周年と大きな節目の年となり、色々な事業が計画されています。会員の皆様が一人でも多く記念事業と総会にご出席下さいます事をお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

第48回菊朋会 総会・懇親会のご案内

平成26年6月29日(日)

久しぶりに会う同級生とホテル京阪 ユニバーサルシティでホテルランチ ランチ・総会の後に USJ へ Let's go~!!

今回の総会はユニバーサルスタジオジャパンのオフィシャルホテルで開催します。

テーマパークの雰囲気を感じながら、楽しく盛り上がりましょう！

総会・懇親会終了は 15 時頃を予定しておりますので、解散後に USJ やユニバーサルシティで遊ぶこともできます。皆様のご参加をお待ちしております！

■日 時：平成26年6月29日(日)

■開催場所：ホテル京阪ユニバーサルシティ
<https://www.hotelkeihan.co.jp/city/>
(JR ユニバーサルシティ 駅から徒歩 1 分)

■集合場所：ホテル京阪ユニバーサルシティ 3F「エデン」

■集合時間：10 時 30 分

■会 費：5,000 円（総会費、昼食代）

※ USJ の入場料は含まれておりません。

※ USJ のチケットをお求めの方は、当日ホテルにて販売しています。

■議 題：前年度活動報告・決算報告・今年度活動計画案・予算案・支部会報告 他

■申込締切：出欠は同封の返信ハガキにて、5 月末必着でお申込みください。
※ハガキには空欄のないよう、必要事項をご記入ください。

■問合せ先：大阪城南女子短期大学 総会係

☎ 06-6702-9783（担当：肝付）

※お問い合わせのお電話は平日(月～金)の 9：30～16：30 をお願いします。



10：30	— 集合
11：00	— 総会
12：00	— 写真・移動
12：30	— 休憩
14：30	— 懇親会

菊朋会会報 に寄せて



大阪城南女子短期大学

学長 西川 仁志

菊朋会会員の皆様には、平素から母校の発展・教育充実のため何かとご支援を賜っております。心から感謝申し上げます。

皆様の母校は、いよいよ、平成27年には創立50周年を迎えます。

昭和40年に国文科・家政科の2学科体制で開校され、昭和43年には幼児教育科を併せて3学科体制となり、時を経て、昭和63年の福祉コース設置、平成元年の専攻科福祉専攻設置、平成2年の家政科の生活学科への変更、平成11年の生活学科の生活情報学科への変更、平成12年の人間福祉学科の開設、平成13年国文科の日本語表現学科への変更、平成14年の幼児教育学科の総合保育学科への変更、平成18年の生活情報学科と日本語表現学科を統合した現代生活学科の開設、平成25年の介護福祉士実務者学校（通信）と幾多の改編を行ってきました。一方、この間、変わらず建学の精神「自主自律」「清和気品」を教育の基軸として、一貫して女子短期高等教育機関としての使命を果たしてまいりました。

この半世紀の間には、短大をめぐる情勢も大きく変わってきました。現在は、少子化による18歳人口の減少や女子生徒の4年制大学進学指向の高まるなど外的な要因も相まって、本学の学生数もピーク時（平成4年：約1500人）に比べると、近年は約4分の1の学生数で推移する厳しい状況にあります。平成30年頃には一段と18歳人口の減少が進むことが予測されており、いよいよ、短大としての存続をかけた時代がやってまいります。

短大は4年制大学のエピゴーネン（亜流）ではありません。短大でしっかりと専門性や教養を身につけて、その後4年制大学に編入するもよし。専攻科に進むのよし、当然就職して自分の専門性を生かすのよし。短大には、多くの可能性があります。

申すまでもなく、本学には強いサポーターがあります。本学をご卒業された15,000人を優に超える菊朋会会員の皆様の存在です。政・財界や教育・保育現場など社会の第一線で卒業生が多く活躍なさっていることが、結果としてほぼ100%の高い就職実績を維持できていることなどにつながり、本学に対する厚みのある社会的評価となっていることは間違いないありません。

そして、何よりも、本学には、「総合学園」としての強みがあります。城南学園は幼稚園から小学校・

中学校・高等学校・短期大学・大学・大学院まで持つ近畿でも数少ない総合学園です。親子2代にわたって城南学園高校から本学に進学してくださる方も多数あります。これからも総合学園としての教育のネットワークを強めると共に、地域（自治体、商店街振興会、商工団体、施設）や福祉・保育関係団体との連携も強めて、さらに強固な「学びと教えのネットワーク」を構築して、地域に愛される、地域から信頼される、地域に貢献できる短大であり続けたいと思います。

今年度は、来る5月16日から18日にかけて、日本保育学会第67回全国大会が本学及び大阪総合保育大学を主会場として開催されます。全国から3000人あまりの幼児教育・保育関係者が来学されることが予測されており、本学の教育・研究を全国にアピールできる格好の機会にしていきたいと思えます。卒業生の皆様にも何かとご支援いただくこととなりますが、よろしくお願いします。

学長就任5年目を迎え、私自身その時々にも励ましの言葉としてきた「ニーバーの祈り」をもう一度思い起こし、これからも教職員共々頑張ってまいりたいと思います。因みにこの言葉は、本学の大先輩の元先生から教えていただいた言葉です。

O God, give us

Serenity to accept what cannot be changed,

Courage to change what should be changed

And wisdom to distinguish the one from the other

Rreinhold Niebuhr

神よ

変えることのできないものについては

それを受け入れるだけの冷静さを与えたまえ

変えることのできるものについて

それを変えるだけの勇気をわれらに与えたまえ

そして

変えることのできないものと

変えることのできるものとを

区別する賢さを与えたまえ

ラインホルト ニーバー



東住吉区・大阪城南女子短大 連携事業「冬休みミュージカル」
平成 25.12.23 東住吉区民センターにて

生涯学習センター のご案内

センター長
小林 孔

平成 25 年度から当センターでは「セルフビューティーセミナー」を開講しました。在学生(2回生対象)に対して、自分磨きの一環を考えた、就職前のみだしなみや健康方法を習得するための講座です。

初年度の実施については、

- ① 5 月 7 日 メイク・ヘアスタイルセミナー
- ② 5 月 14 日 ウォーキングセミナー
- ③ 7 月 16 日 リンパケアセミナー

の 3 日間、3 講座の連続受講の形態をとりました。受講料は 1000 円。外部講師をお招きして大変即効力のある内容で、受講生の評判も上々でした。

初年度の実践を踏まえ、開講日などを含めて改善しつつ、また、次年度により報告ができればと思っています。

もう 1 つ、恒例の夏期公開講座を、8 月 19 日から 8 月 21 日までの 3 日間、11 講座を開講しました。東住吉区の方をは



じめ近隣にお住まいの方、また、毎年楽しみにしていたでいる常連の方々にご案内、広報をしましたところ、多くのご応募と受講がありました。

例年にない猛暑を体験した私どもは、開講の時間帯を夕刻にしてもよいのではないかと真剣に話し合いましたが、諸般の事情で次年度もこれまでどおりの時間帯で開講を予定しています。

是非、開講して欲しいという講座がありましたら、センターまでご意見をお寄せ下さい。

卒業生の皆様方の受講も心よりお待ちしております。



	講 座 名	講 師
8月19日 (月)	①暮らしに役立つインターネット	中 津 功一朗
	②暑い夏に年賀状!? *連続	関 岡 昌 子
	③小学生高学年のための理科(食品科学)実験	中 野 正 行
	④プロに学ぶ!ケーキ作り	岡 本 貴 司
8月20日 (火)	⑤暮らしに役立つインターネット	中 津 功一朗
	⑥暑い夏に年賀状!? *連続	関 岡 昌 子
	⑥おすすめのイタリア歌曲	油 井 宏 隆
	⑦芭蕉の「月見の献立」を考える	小 林 孔
8月21日 (水)	⑧通天閣ビリケンさんの人気の謎を解く ー観光の民俗ー	田 野 登
	⑨おもちゃ絵師・川崎巨泉の画業を再発見! ー郷土玩具とおもちゃ絵の世界ー	森 田 俊 雄
	⑩本物そっくり!スイーツデコ	八重橋 由 美
	⑪おすすめの中山晋平(歌曲・童謡)	油 井 宏 隆
	⑫江戸料理の再現	宮本弥生・村上道子

介護福祉士、100万人 突破致しました！

人間福祉学科・専攻科学科長
前田 崇博



通信の授業風景

介護福祉士の登録者がとうとう 100 万人の大台に乗りました。介護の国家資格の有資格がこれだけいる国は日本だけです。また、活躍の場である特別養護老人ホームやグループホームは未だに建設ラッシュが続いています。特筆したいのは、デイサービスです。人口 1 ～ 2 万人で設定される中学校区で 3 ～ 4 施設が稼働しています。本学の周辺は特に多く 50 施設があります。高齢者福祉の領域では、マンパワー、受け皿ともに充実して千数百名の介護福祉士を送り出しており、社会的な一助になっていると自負しております。

本学には、介護福祉士を養成する教育課程が以下のように 3 コースあります。

①専攻科介護福祉専攻…保育士有資格者のみ入学できる 1 年制課程

②人間福祉学科…社会人も入学できる 2 年制課程

③通信教育…実務者学校。月 1 ～ 2 回のスクーリングとレポートの数ヶ月課程
専攻科ですが短大の大学院という位置づけで、学士号も取得できます。施設を定年されてから入学される方もいます。

人間福祉学科は、北欧研修やゼミナールが充実した研究学科でもあります。通信教育は、昨年度開講されました。スクーリングは土日限定ですので、仕事を持たれた方や、高齢で勉強から離れていた方も余裕で単位取得ができました。※専攻科に関しては、27 度生も国家試験は免除の見通しです。

みなさんも、もう一度母校で『学び直し』しませんか。大歓迎です。

何か疑問があれば、maeda@jonan.ac.jp まで御遠慮なく！

第47回 菊朋会 総会・懇親会報告

総会委員
肝付 紗矢香



平成 25 年 6 月 30 日(日)、三重県のメナード青山リゾートにて第 47 回菊朋会総会・懇親会を開催いたしました。

今回は久しぶりのバスツアーを企画しました。バスの中にはぎやかで、体操やクイズを楽しみながら、行き道の約 2 時間はあっという間に過ぎていきました。

到着してからの総会は、林会長の挨拶、続いて水野学生支援部長より御挨拶と学園近況報告を頂き、24 年度の活動・会計・会計監査・学生支援育英金の報告において承認頂きました。

次に、25 年度の活動計画案・予算案の報告を行い、会則変更についての議題に続きました。24 年度の幹事会において、今後の幹事会のありかたについて協議し、本来の幹事会の役割を新しく立ち上げた顧問会に移すことが承認されました。それに伴い今回の会則変更に至り、平成 25 年 6 月 30 日に無事会則の一部改正を施行することができました。

総会のあとは大きな窓から景色を一望できる広間に場所を移しての懇親会となり、佐藤前学長ご発声の乾杯から始まり、にぎやかな時間をすごすことができました。

おながが満たされたあとは、ドライフラワーやハーブを使ったリース作りを体験しました。ひとりひとり個性溢れる素敵な作品ができあがり、お土産に持って帰っていただきました。

他にもメナード青山リゾート内には 2 種類の温泉施設やラベンダーが美しい広大なハーブガーデンなどもあり、自由時間を利用して思い思いの時間を楽しめたようでした。

今回は卒業して間もない方のご参加も多数ありました。今後も幅広い年代の方が一人でも多くご参加頂けるような企画を考えていきたいと思っております。皆様のご参加を、役員一同お待ちしております。

平成24年度 菊朋会決算報告書

(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

収入の部 (単位: 円)	
前年度繰越金	14,634,135
会費 (本科)	2,775,000
総会会費	12,000
レディース講座参加費	25,500
利息等雑収入	10,761
寄付金	0
合計	17,457,396

支出の部 (単位: 円)	
事業費	2,768,509
会議費	93,025
広報費	50,000
慶弔費	26,065
学生支援育英金	0
通信費	9,960
手数料	296,000
交通費	149,020
事務用品費	105
次期繰越金	14,064,712
合計	17,457,396

特別会計 (定期積立金) 30,000,000円

支出細目

(単位: 円)

項目	予算	決算	差引残高
事業費			
総会運営費	600,000	229,999	370,001
幹事会費	150,000	105,065	44,935
会報印刷・発送費	1,900,000	1,676,528	223,472
レディース講座活動費	50,000	193,075	(143,075)
卒業記念品代	700,000	525,682	174,318
支部等活動費	50,000	38,160	11,840
会議費	80,000	93,025	(13,025)
会報費	50,000	50,000	0
慶弔費	30,000	26,065	3,935
学生支援育英金	500,000	0	500,000
通信費	30,000	9,960	20,040
手数料	350,000	296,000	54,000
交通費	150,000	149,020	980
事務用品費	10,000	105	9,895
予備費	15,290,998	14,064,712	1,226,286
合計	19,940,998	17,457,396	2,483,602

上記の通り、菊朋会の平成24年度収支決算を致しました。

平成25年3月31日

会長: 林 光子

会計: 板尾浩子・西原麻紀子

菊朋会 中国・四国支部会 発足にあたり

支部長 橋本 清美

私は国文科5期生、昭和46年の卒業生です。卒業してから4年間、短大付属中学校で教鞭をとらせて頂き結婚を機に退職、四国徳島に参りました。主婦業を経て学校現場に復帰、私立生光学園小学校に在職、3年前に定年退職をいたしました。

大阪を離れて約40年、総会のご案内を頂く度に学生時代を懐かしく思い出しながら、子育てや仕事に追われ、なかなか出席できなかった現状でした。

退職して少し時間の余裕が出来た昨年、林会長から支部会発足のお話がありました。

昨今、全国で短大・大学が少子化・経営破綻という理由から閉鎖されています。その中で、時代とともに様変わりしつつも大阪城南女子短期大学が健在で、新しく大学まで併設されていることを知りこの上なくうれしく思いました。来年短大創立50周年を迎えます。益々母校が栄えあることを祈ってやみません。菊朋会においても、長い間会長職をお引き受けくださっている林会長をはじめ、顧問の方、短大の各部署に残られ学生の指導の傍ら、菊朋会のお世話をしてくださっている後輩の方によりここまで存続できたのだと感謝の気持ちでいっぱいです。母校あつての菊朋会、卒業生あつての菊朋会です。この灯りを決して消してはならないとの想いを強くしています。この想いから微力ながら私でもお役に立てることがあればと支部長をお引き受け致しました。

さて、会長はじめ本部役員の方々のご尽力により、第1回目の支部会を11月30日に淡路島にて開催いたしました。開催地を淡路島に選んだことについては、兵庫県出身の卒業生が多いこと、四国4県・広島等中国地区からも足を運んでもらい易いのではとの意見からと、山あり海ありと絶好のロケーション地であるということでした。また遠方からの出席者には格安で宿泊して頂けるホテルを確保できることも魅力でした。

はがきでご案内するとともに、兵庫・徳島・香川を中心にお電話でもお誘いさせて頂きましたが、思うように参加者を募るに至りませんでした。結果的に役員を含めて11名の参加でした。とても残念な気持ちと、支部長として反省させられることが多々あります。やはり淡路島は集まるには交通手段に問題があったようです。四国からでも電車とバスの乗り継ぎが必要で、便数も少なく不便でした。また中国地方からでは地理的にも不慣れなところで、時間もかかるということで難しいようでした。むしろ大阪・神戸あたりでの開催の方が参加しやすかったのではと思います。反省の一つ一つは今後の活動に十分生かしていくつもりです。反省点は多かったものの、お電話にてお誘いした中で嬉しいこともありました。突然の電話にもかかわらず城南短大の名前・菊朋会の名前を告げただけで、

とてもご丁寧な対応をして下さり、また世代を超えた方が城南の思い出を語ってくれました。たった2年間の学生時代が皆さんとても輝いていたことがよく解りました。そしてそれぞれ学んだことを生かした職業に就かれ活躍されていました。卒業して40年以上経った今でも城南短大時代がとても充実していたと思っているのは私だけではなかったと再認識したことは大きな収穫でした。「皆が母校に持っているこの気持ちがあれば、城南短大・菊朋会は大丈夫、明るい未来がある。」と確信しました。

今後、支部会を充実していく勇氣も頂きました。有難うございました。菊朋会会員の皆様お友達にお声かけ頂いて、今後の支部活動にご協力くださるよう宜しくお願い致します。



また、今回東海地区にも支部を設ける予定で、支部長候補として三重からも卒業生が参加してくれました。来年には発足することでしょう。全国に菊朋会の支部が出来、城南短大卒業生のネットワークが大輪の菊を咲かせるよう楽しみにしています。



菊朋会 第1回中国・四国支部会 に参加させていただいて

私は幼児教育科18期生の片山です。

今回支部発足記念の会を私の地元である淡路島で開催されたことを大変にうれしく思います。初めての菊朋会参加ということで、最初は参加することへのとまどいもありましたが、参加してみて、気さくに何でも話ができる仲間に出会うことができ、城南で学ばせてもらった時の思い出、アルバムを見ながら友人や恩師先生方のなつかしい思い出話で盛り上がり、淡路島の食を満喫し、私自身海や山の自然を、淡路島の良いところを改めて感じさせられ、忙しい日常を離れ、元気を取り戻す機会になり本当に楽しい日を過ごさせていただいたことに感謝しています。ありがとうございました。

最後に50周年に向けて、みなさんと出会えることを楽しみにしています。 幼教18期 片山あゆみ



「中国・四国支部会」に参加して

今回、海が目の前に広がったステキなロケーションに感激しました。海の大自然と朝日を見て、来て良かったと思いました。なつかしい先輩、後輩に再会でき、学園の話で盛り上がりました。菊朋会50周年に向けて、このような場を設けて頂き嬉しく思っています。

幼教9期生 白尾 英子

レディース講座 について

今年度、レディース講座は開催いたしません。

来年度の開催をご期待下さい。

平成24年度 渉外委員 活動報告

平成24年度卒業・修了記念品として「福寿堂秀信」の菊朋会名入りカステラを平成25年3月20日の卒業・修了式にて贈呈いたしました。

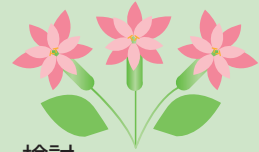


平成24年度 運営委員会 活動報告



平成 24 年度は全 10 回の運営委員会を行いました。
主な活動内容は下記の通りです。

- 会報（第 44 号）の発行、発送
- 会報（第 45 号）の企画、編集
- 総会・レディース講座の開催
- 平成 25 年度総会の企画、検討
- 卒業記念品の決定
- 幹事会の企画、検討、開催
- 菊朋会学生支援育英金制度の企画、検討
- 支部活動（支部総会）の企画、検討



これからも変わらぬ努力を致しますので、会員（卒業生）の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

菊朋会、役員で楽しい企画運営を行っています。私たちと共に菊朋会を盛り上げてくださる役員を募集しています。どうぞ下記の菊朋会までご連絡ください。

短大事務局 TEL(06)6702-9783

平成24年度 幹事会 活動報告

本年度も、幹事の皆様に「幹事の役割」を理解していただき、今後の菊朋会を盛り立てていくため、平成 25 年 3 月 19 日(火)午後 12 時 30 分より説明及び顔合わせを兼ねた「幹事会」を短大近くの本曽路で開催いたしました。



参加人数は 24 年度卒業され新しく菊朋会幹事になられた 9 名を含めた幹事 4 名と役員 7 名を含めた 20 名でした。

幹事会に参加して

今回、初めて菊朋会の行事「幹事会」に参加させて頂きました。それまでは菊朋会の活動は簡単にしか説明を受けていなかったのですが、少し不安でしたが初めて話す先生方が明るく気さくに話しかけて頂いたお陰で、緊張も薄れ卒業するまで話したことの無い他の学科の方々とともに、楽しくお話が出来とてもいい思い出でした。今後は菊朋会の一員として、より色んな人に菊朋会のことを知っていただけるように頑張っていきたいです！

現代生活学科 47 期 小澤 彩加

Facebook と Twitter はじめました！

2013 年度より、菊朋会では Facebook と Twitter の利用を始めました。普段の会報とはまた少し違った雰囲気でもっと身近に卒業生との繋がりがやいろいろな情報を発信できる場にしたいと思っていますので、興味のある方はぜひ見てみてください。
住所が変更された方、会報が届いていない会員をご存知の方は、はがきまたは短大事務局までお知らせ下さい。

Facebook

→ <https://www.facebook.com/kikuhoukai.jonan>

Twitter

→ https://twitter.com/kiku_dousoukai



(※Facebook と Twitter 共に、利用の際はアカウント登録が必要になります)



卒業生の近況



総合保育学科 46期 白濱さやか

短大を卒業後、幼児教育のキャリアアップのために、学園内の大阪総合保育大学に編入学しました。今まで、保育や幼児教育の知識と技術にしか触れてこなかった私は、小学校関連の授業について行けるか心配でした。しかし、理科指導法で初めて模擬授業を経験した際に、授業づくりの楽しさを感じ、さらに先生から高い評価と、「小学校の先生に向いてるよ。」というお言葉を頂いたことで、小学校教諭を意識するようになりました。そして、小学校のインターンシップで3年生を担当し、様々な教科を指導する中で、多くの子どもたちから「白濱先生に教えてもらったら何でもできるようになるわ。ありがとう。」と言われ、自分の素質に気が出し

ました。ついには、1ヶ月の実習で2年生を担当し、算数・国語・音楽・図工合わせて30回以上授業をした中で新たな気付きと夢が広がったのです。指導案作成では、子どもたちの発言や行動を大いにイメージした上でその対応やねらいへの促しにセンスがあって、子ども理解に優れていると誉めて頂きました。又、子どもたちからは具体的に、「話し方がわかりやすい。」と言われました。

編入学し、新たな人的環境の中で勉学に励む中で、自分の新たな素質や夢と出会うことが出来ました。常日頃、身の回りの方々に感謝しながら、人間力の向上に努めています。子どもたちが人とのつながりの中で夢を持って最大限に活躍できる場を追究したいです。

会員だより

平成 25年6 月に
総会出欠ハガキ
にてお寄せ頂いた
ものです。

総合保育学科 41期 黒石可奈恵

平成25年4月の時点で、小3・3歳の男の子と1歳の女の子の子育てをしながら4月から市内の公立保育所でアルバイト保育士として頑張っています。

総合保育学科 40期 阪井(赤澤)未来

卒業から6年経ち、やっと保育士として働きだしました。上の子も小学生になり、下の子を保育所へ預けながらの仕事、いろいろ大変ですが頑張るしかないですね。

幼児教育学科 25期 赤澤(二井)珠美

平成11年に結婚し男の子二人(6年と4年)います。妻業・母業しながら近くの病院でケアマネとして勤務しております。毎日があっという間に過ぎます。

幼児教育学科 6期 豊嶋雅子

生まれ育った60年の地を離れ、主人の実家へ。38年間の保育園の職も終わり、家の前の海で魚を釣って夕食の一品にしています。

生活情報(調理)学科 影山(富田)未来

卒業して7年…春に3姉妹のママになりました♪産休を取りながら調理師として頑張っています♪

幼児教育学科 8期 安形(野口)由美

子供達二人とも31才と28才になり、主人と二人の生活を送っています。私は59才になった今も近所の保育所でパートの仕事が続いています。

国文科 13期 図師(中土)静枝

仕事と家事と両親の介護に追われる日々です。常に時間に追われています。ひと

りで2人同時介護の辛さを、少しホッとさせてくれるのが、今年1月に生まれた孫の存在です。成長が楽しみです。

国文科 13期 堤(脇田)恭子

13期国文科卒業の皆さんお元気ですか？私は愛知へ来て28年です!!大阪がとても恋しい今日この頃です。母校の発展をお祈りしています。

国文科 14期 石田千鶴

長男は2年前に結婚二男は地元に戻り教員をしています。いつの間にか育児も終わり、自分自身の楽しみを見つける年齢となりました。これからです!!まだまだ輝いていたいと思います。

国文科 21期 大山(島谷)佳苗

中2(男)、小5(女)の2児の母ですが、第2次成長の各々の精神面での変化に日々驚くばかりです。親として子供に教えられる事が多いです。

総合保育学科 40期 小山(中山)恵理子

保育士の仕事を離れて5年…今は子育てを必死に頑張っていますが、日々子どもの成長を見ていると、いつか又、保育の道に戻りたいな…と思う今日この頃です。

人間福祉学科 6期 田中智子

卒業して7年め、働き始めて7年め…。お局様になってきたかとも思いながらも日々楽しく働いています。

人間福祉学科 3期 山田(田中)雪絵

今年の2月23日に長男を出産した事により、家族4人になりました。幸せに暮らしています。

国文科 4期 牧之瀬(中村)つる子

菊朋会会報を拝見して母校の発展を嬉しく思います。卒業して40年以上が経過し短大時代が青春だったと感じております鹿児島は遠いですがねえ〜新幹線で行ける日を楽しみにして…

幼児教育学科 19期 森岡咲子

娘が幼稚園教諭となり2年目、年長さんを担任させてもらい頑張っております。私自

身学ばせて頂いたことを少しなりとも伝えることが出来ありがたく思います。

幼児教育学科 9期 勝山知左子

38年の保育士をリタイアしました。次は本学園の専攻科介護福祉専攻で学んで第2の人生にと考えています。

幼児教育学科 8期 佐藤美津代

保育所を退職し、現在福祉事務所家庭児童相談員として、子ども達に関わっています！今年で4年目になります。

幼児教育学科 8期 玉田(合田)典代

卒業後すぐに大阪市の保育所に就職して40年目、今年度で定年を迎えることになりました。元気で続けてこれたことに感謝する毎日です。

国文科 34期 八田美智子

介護の仕事について10年。現在在宅のケアマネージャーとして日々人生の先輩方の支援をさせて頂いております。毎日ハングルの連続ですが奮闘させて頂こうと思っております。

幼児教育学科 32期 東崎(永松)佳代

卒業後15年勤めていた幼稚園をこの春退職しました。産休・育休を初めて取得し続けていましたが、今は双子の娘とゆるやかな時間を過ごしています。

幼児教育学科 25期 米井啓実

保育士になり丸22年たちました。子どもたちの元気な声に励まされがんばってます。

幼児教育学科 20期 部谷匡子

この封書が届いた翌日、同期の友人石本(旧岡)美加さんの訃報が届いた。久しぶりに友人8人が全員揃うことになった。しかし、本当は9人である。「若すぎるよ…」の思いの中、`生きる`ことは簡単ではないと思ひ知らされる。どんな人生を終えるのか終活という言葉があるが、その日まで、美加ちゃんに恥じないように生き抜こうと思う。皆でまた会う日まで、天国の美味しいお店をいっぱい探しておいてね。美加ちゃん!!

「カレッジ・ラ・城南」創立50周年!

来年の記念事業へ
お手持ちの古い資料をお寄せ下さい



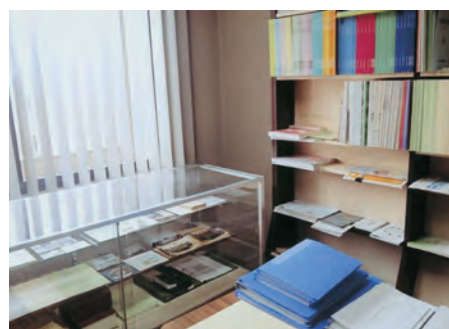
名誉教授 佐藤 隆一

「金剛の山なみ淡く光る日に……」、昭和10年に創設された学校法人城南学園の30周年を記念して、昭和40年に開学した「カレッジ・ラ・城南」は、来年、学園が80周年を迎えるのと併せて、創立50周年という大きな節目を迎えます。昭和40年は、わが国の学生数が4年制と短大とを併せて100万人を初めて越えた年でしたが、第1回の入学式では、来賓から「大阪有数の短大が誕生した」と祝福されたとか。その黎明期の1期生は国文科24名と家政科61名の計85名、幼児教育科(1期生56名)は3年遅れて、43年に発足しました。それから半世紀、卒業生は今、約13,000名、その一人

一人が歴史を刻み、伝統を創って、平成12年には人間福祉学科が開設されるなど、本学は一路発展を続けてきたわけですが、当時を偲ぶ思い出の品々を見るにつけ、今更のように50星霜の歩みに感慨を禁じえません。

本会報でも、一昨年から二度にわたって、お知らせとお願いをしてきましたが、現在、第1学舎内に短大資料室を開設して、将来の夢の基盤ともなる資料を収集中で、昨年は現代生活学科から、家政科時代の「卒業実験報告集」を初め、研修旅行、大学祭、テーブルマナー研修、ビュッフェパーティなど、各行事のしおりや写真一式を寄贈していただきました。中には、57年度から始められたフレッシュマンキャンプにおける句会の「出句集」として、指導教授以下全学生の句作を美しく製本した、国文科も顔負けの句集もあって、本当にびっくりしました。

卒業生の皆さん方のお手もとにも、こうした古き良き資料はありませんか。例えば、昭和40年代に発行されていた『城南短大新聞』など、当時はクラブ活動が盛んで、新聞部ほか、その数も20近くあったと聞きますが、部誌・会誌・文集・記録・写真等は貴重な遺産です。もし、ご不要でしたら、ぜひとも短大資料室へご寄贈下さい。来年に迫った50周年の記念事業の一環に、私たちのグッズとして展示したいと念じています。



学生支援育英金に関する寄付のお願い

菊朋会では、経済的理由で学業を続けていくことが困難な学生のために、平成23年度から「菊朋会学生支援育英金」を創設し、学生を支援しています。

本学生支援育英金は、返還の義務がない奨学金を支給する制度で、菊朋会会費および寄付を財源としています。したがって将来的に渡って奨学金の財源を十分に確保していくためにも、またこれからの学生の未来のためにも、どうか皆さまのご支援とご協力をお願い致します。

お振込み先

ミツイスミトモ コマガワチョウ
三井住友銀行 駒川町支店
(普通) 1594125

オオサカジョウナンジョンタンキダイガク キクホウカイ
大阪城南女子短期大学 菊朋会
一口 1,000円

※卒業生の方は、振込依頼人の欄に「〇〇学科、〇期、氏名」をご記入下さい。
教職員の方は、振込依頼人の欄に「教職員、氏名」をご記入下さい。

お問合せ先

事務局 西原 06-6702-9783

※お問い合わせのお電話は平日(月～金)の9:30～16:30にお願いします。

国文科5期N様より寄付を頂きました。ありがとうございました。

原稿をお待ちしています!

会報にご寄稿下さる方をお待ちしています。
例えば

- 仕事頑張っています!
- 私の育児体験聞いて下さい!
- 最近、こんなことがありました。…など

身の回りで起こったことなどをお送り下さるか、総会返信はがきに「寄稿希望」と書いて下さい。
「卒業生の近況」ページでご紹介させて頂きます。たくさんの方の原稿、お待ちしております。

ご注意ください

卒業生を名乗る女性が「同窓生で集まりたいので、知っている人の連絡先を教えてください」という電話をかけて来るというものが毎年3月末～5月頃にかけて起きています。
菊朋会では、電話で携帯番号、住所等の個人情報をお聞きすることはありません。知らない人からの電話に連絡先を教えないようによろしくお願いします。

編集後記

会報46号をお届けいたします。
ご多忙の中ご寄稿下さいました先生方、卒業生の皆様、ありがとうございました。
この会報を通して、母校の取り組みや発展を知って頂ければ嬉しい限りです。
次回の会報に向けて、一段と精進して参ります。どうぞご鞭撻下さいませ。
会報委員 松尾有佳 瀬志保 山本祐実